



# クラブ会報

## 月間スピーチ⑦

### クラブ奉仕委員会



第 25 回例会 (通算第 602 回)

事務局：福島県福島市天神町 13-5 アンビックス 5 201 号 TEL:024-525-2331 FAX:024-525-2332

WEB サイト：http://www.fukushima21rc.jp/ E-mail：f21rc@fukushima21rc.jp

☆会報・雑誌・広報委員会 委員長：松本和彦 委員：粕谷悦功 藤野圭史 樋口静克

< 2013-2014 年度 > 会長：阿部 正美 幹事：伊藤 淳一

## THE FOUR-WAY TEST

### 四つのテスト

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

【日付】1月 9日 (木)

【場所】サンパレス福島

【開会点鐘】18時 30分

【出席報告】

会員数：54名

出席数：27名

出席率：50.94%

長期欠席者：1名

出席免除者：4名

【会報発行】

第 2530 地区 県北第一分区

福島 21 ロータークラブ

### 委員会報告

#### ■財団 BOX

17,000 円

#### ■スマイリング BOX

45,000 円

#### ■米山 BOX

16,000 円

## 会長あいさつ

### 会長：阿部 正美

新年あけましておめでとうございます。本日の例会は、クラブ奉仕委員会が担当致しまして、粕谷悦功会員にスピーチをお願いしております。市長が交代致しまして、どのような市政になっていくのか、お話を聞かせて頂ければと思います。

それから今日、インターシティーミーティングについて実行委員長の木村会長エレクト・野地ガバナー補佐といろいろ打ち合わせを致しました。福島市からも教育委員会や市民課の方からも出席を頂く予定とか、RCからも渡邊ガバナーや地区役員の方々に出席をお願いするなどその手配をについて話し合いをしてまいりました。

それでは、今後とも計画をたくさん予定しておりますので忙しくなりますが、皆様のご協力どうぞ宜しくお願い致します。



## 米山記念奨学会

### 米山功労者表彰



表彰者 安部 宏パスト会長

氏家 健 会員

誠にありがとうございます



## 1月誕生者のお祝い



お二人あわせて おいくつになられたのでしょうか、おめでとうございます

1月生まれの誕生者

本柳 春男会員(1/3) 阿部 光裕会員(1/18)  
阿部 正美会長(1/20) 佐藤 敬会員(1/23)  
望木 昌彦会員(1/28)

「ロータリーの友」の読みどころを紹介させて頂きました。

## 月間スピーチ⑦：クラブ奉仕委員会

### I 福島市長選の分析（現職敗戦の要因）

1. 東日本大震災と原子力発電所爆発事故に対する取り組みへの不満（除染の遅れ復興の遅れなど）首長が犠牲者になってしまっている。本来放射能汚染の問題は国が解決すべき問題で、国が積極的に取り組むべき課題なのに国が一向に取り組まないため地方自治体が自ら取り組み市民を守らざるを得なかった。（国に変わって地方自治体に取り組めるようにした）法定受託事務などといって市が解決に取り組むことができるようにされたこと、そして市もそれを受け入れて取り組むことになったことが最大の課題であった。国に向けるべき批判がすべて首長に向けられることになった。



粕谷 悦功会員

2. 現職でなければ誰でも良いという市民感情

3. これまで三期もやったのだからそろそろ代わっても良いのではないか

4. 変えよう福島と言う政策スローガンに引かれる（郵政民営化、コンクリートから人へと言われて選挙が動いたことにも似ている）

5. 前環境省職員なので国に声を届けることができるのではないか

### II 新市長の政策は

12月議会市長就任挨拶より

課題に対して真正面から向き合い「市民主役の市政」を進める

市政執行には米沢藩主上杉鷹公の「為せば成る。為さねば成らぬ何事も。成らぬは人の為さぬなりけり」を心情にして。

1. いのちを大切にすまち

放射能災害から市民の命と健康を守ることを最優先課題とし除染をさらに迅速に進めるため、仮置き場を早急に設置。宅地内保管汚染土壌の搬出。健康チェックと心のケア市長が先頭に立って市民を守る防災体制。

2. 女性が活躍できるまち

保育所の待機児童ゼロや学童保育の充実、育児休業制度の普及、働きながら子育てできる環境。

3. こどもと高齢者を大切にすまち

エアコンの設置、全国トップレベルを目指し基礎学力の向上、市独自の児童手当上乘せ、障がいを抱える子どもに出生後の早い段階から適切な支援、高齢者の皆様方には積極的にまちづくりに参加、介護におけるマンパワーの充実、自立支援策の強化。

4. 活力あふれるまち

福島市を仙台市に次ぐ東北第二の都市40万都市にする目標掲げる。中小企業の経営基盤強化のため条例制定と振興策、医療・製薬・福祉関連産業を誘致集約し「メディカルバレー福島」と呼ばれるような企業集積の地をつくり雇用を創出、避難者のための災害公営住宅、国際会議を誘致し交流人口の拡大、太陽光・小水力・バイオマス発電の普及促進による「環境最先端都市福島」。

5. 副市長を二人体制とした

新春市民交歓会での発言はこの内容であったと思います。新市長として十六沼公園にあるピョンピョンドームを年末の12月28、29日、年始の1月3、4、5日に開設し利用者に喜んでもらいました。12月27日の仕事納め終了後の午後5時30分くらいに市民からの市長への手紙の内容で急遽対応を取ったようであります。

◎これまでの市長発言を受けての粕谷の課題分析

首長には公務員時代の事務遂行能力だけでは通用しないところがあります。首長としての政治的手腕がどうであるのかが問われます。議会としては政治的な発想と政治手腕を十分見極めてゆくことが重要であると考えています。市民が選んだ市長の能力に期待。

### 【ご寄付者と BOX メッセージ】

#### ■スマイルボックス寄付者■

1月生まれの誕生祝いと新年祝いのダブル例会お目出とうございます 宗形守敏

阿部会長あけましておめでとうございます、そろそろですネ。銘形 仁

今年もよろしく願います 宍戸和則

阿部正美 伊藤淳一 水野博光 佐藤信博 山口和吉 安部宏 三瓶善明 小林利光 佐々木廣充

若穂園四平 野崎正広 大波紀仁 木村幸二 松本和彦 甚野理亮 長谷川玲子

#### ■財団ボックス寄付者■

阿部正美 伊藤淳一 宗形守敏 水野博光 安部宏 小林利光 佐々木廣充 若穂園四平

大波紀仁 今泉睦

#### ■米山記念奨学会寄付者■

伊藤淳一 望木昌彦 佐藤信博 水野博光 安部宏 大波紀仁 菅藤裕之



### 【本日のプログラム】

1. 開会点鐘
2. RC ソング斉唱  
「我等の生業」
3. 四つのテスト唱和
4. お客様紹介と  
会長あいさつ
5. 米山功労者表彰
6. 1月生まれのお祝い  
誕生者のお祝い
7. 「ロータリーの友」の  
読みどころ
8. 幹事報告
9. 委員会報告  
「お食事をどうぞ」
10. 月間スピーチ⑦  
担当：クラブ奉仕委員会
11. 閉会点鐘

### 【プログラム実施予定】

- 1月9日(木)  
月間スピーチ⑦
- 16日(木)  
移動例会 裁判所
- 23日(木)  
福島南RCとの合同例会
- 30日(木)  
創立13年記念例会  
月間スピーチ⑦
- 2月6日(木)  
会員スピーチ⑥
- 13日(木)  
ガバナー補佐訪問④
- 15日(土)  
県北第一分区IM(ホスト)